

平成23年行政事業レビューシート (総務省)

<b>事業名</b>	研究開発推進体制の整備		担当部局庁	情報通信国際戦略局		作成責任者		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成4年～		担当課室	技術政策課		課長 岡野 直樹		
<b>会計区分</b>	一般会計		施策名	V-1情報通信技術の研究開発・標準化の推進				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	総務省設置法第4条第75号		関係する計画、通知等	第4期科学技術基本計画(平成23年8月閣議決定)、国の研究開発評価に関する大綱的指針(平成20年10月内閣総理大臣決定)等				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	高度なネットワーク社会の構築に欠かせない情報通信基盤の技術的向上及び持続的発展を目的とし、重点的に推進すべき研究開発課題の抽出やその実行にあたっての政策評価の実施等により、効率的・効果的に研究開発を推進する体制を整備する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	(1)外部専門家及び産学官各界からの意見等を踏まえ、今後緊急かつ重点的に推進すべき新規研究テーマにおける課題の抽出及びその研究テーマの推進方策について調査・検討を行う。 (2)法等に基づく政策評価を、外部専門家等による研究開発評価により適切に実施する。併せて、過年度終了研究開発に関する追跡調査の実施及び研究開発成果の公表・展開を図るための成果発表会を行う。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	23	27	20	20	20	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	23	27	20	20	20	
	執行額		16	16	16			
執行率(%)		69.6%	59.3%	80.0%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	本施策は個々の研究開発プロジェクトについて所要の外部評価を行うものであるため、具体的に数値で示す成果目標を設定するのが困難。		成果実績	件数	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	当該年度に事前評価、基本計画書の審査、採択評価、継続評価(中間評価)、終了評価、追跡評価を行っている研究開発課題の件数(のべ件数)		活動実績 (当初見込み)	件数	27	36	41	— (30)
			算出根拠		評価に係る費用/プロジェクト件数 [執行額(16百円)÷[プロジェクト件数(41)]]			
<b>単位当たりコスト</b>	(0.4百万円/件数) プロジェクト1件当たりのコスト							
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	3	3					
	委員等旅費	1	1					
	電気通信技術研究開発調査費	15	15					
	計	20	20					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査研究については、平成22年度より総合評価落札方式を採用し、調査能力を多面的に勘案して、受託者を選定している。</li> <li>研究開発実施中及び終了後の評価結果を確実かつ効果的に、研究開発の進め方や研究成果の活用の改善につなげていく。</li> <li>外部専門家等による研究開発評価をより幅広い視点で実施するために、平成22年度より評価委員の拡充など、評価体制の見直しを行った。</li> <li>情報通信技術の研究開発の成果発表会に関して、集客力のある外部展示会等と合わせて開催するなど、研究開発成果をより広く一般に公開することができるように検討を進めている。</li> </ul>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	類似施策の統合等を検討し、さらなる経費の効率化を図るべき		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
宇宙通信政策課の調査研究「超高速衛星の技術力強化のための調査研究」との統合を行い、さらなる経費の効率的な運用が行える体制を整備。			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

総務省  
16百万

情報通信基盤の技術的向上及び持続的発展を目的とし、重点的に推進すべき研究開発課題の抽出や政策評価の実施等により、効率的・効果的に研究開発を推進する体制を整備する。

【諸謝金、委員等旅費】

A. 情報通信技術の研究開発の評価に関する会合等  
5百万

外部有識者等による会合により、重点的に推進すべき新規研究開発課題の抽出及びその推進方策の検討を実施。政策評価法等に基づき、外部専門家等による政策評価を実施

【一般競争入札】  
応札数:9社

B. みずほ情報総研(株)  
4百万

終了した研究開発に関する追跡調査の実施し、報告書を作成。

【一般競争入札】  
応札数:3社

C. (株)NTTデータ経営研究所  
5百万

脳とICTに関する懇談会における議論を基に、アジアの研究開発の最先端動向に関する調査研究を実施。

【一般競争入札】  
応札数:5社

D. ヒップ(株)  
2百万

研究開発成果の展開を図るための成果発表会の運営事務等を実施。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	会議開催経費(謝金、委員旅費)	5			
計		5	計		0
B.みずほ情報総研(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究者及び研究補助員	4			
計		4	計		0
C.(株)NTTデータ経営研究所			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究者及び研究補助員	5			
計		5	計		0
D.ヒップ(株)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	会議開催経費(会場設営)	1			
人件費	作業員	1			
計		2	計		0

**支出先上位10者リスト**

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	外部委員	情報通信技術の研究開発の評価に関する会合に関する委員への諸謝金及び委員等旅費	5		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	みずほ情報総研(株)	終了した研究開発に関する追跡調査の実施し、報告書を作成	4	9	84.9
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)NTTデータ経営研究所	脳とICTに関する懇談会における議論を基に、アジアの研究開発の最先端動向に関する調査研究を実施	5	3	90.0
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ヒップ(株)	研究開発成果の展開を図るための成果発表会の運営事務等を実施	2	5	98.8
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					